展示コーナー資料紹介 童謡・唱歌への誘い

千葉県立東部図書館

TEL 0479-62-7070





QRIII-

日増しに秋も深まり、読書をするのによい季節になってきました。

今回の展示では、童謡・唱歌の世界をご紹介します。聞いているとほんわりと心が温まる童謡や、学校で 教わった唱歌など、友だちと一緒に口ずさんだ、どこか懐かしい歌。そんな歌の歴史的背景や、歌の成立過

程について知るよい機会となれば幸いです。 また、そのような歌の数々を、大人も子どもと一緒になって歌ってみるのもよいのではないでしょうか。親か ら子へ、子から孫へと歌い継がれていってほしいたくさんの歌を、じっくりと味わってみてください。

●童謡・唱歌の歴史、背景を知る

No.	書名	著者名	出版社	出版年	請求記号	場所名
1	童謡へのお誘い 童謡大学	横山 太郎 著	自由現代社(発売)	2001	7677/16	一般開架
2	童謡心に残る歌とその時代	海沼 実 著	日本放送 出版協会	2003	7677/18	一般開架
3	「童謡」の摩訶不思議 おもしろおかしく「謎」を解く	日本童謡の不思議 研究会 編	PHP研究所	2003	9091/4	一般開架
4	案外、知らずに歌ってた童謡の謎	合田 道人 著	祥伝社	2002	9091/5	一般開架
5	童謡の謎 2、3	合田 道人 著	祥伝社	2002	9091/5/2,3	一般開架
6	日本人が知らない外国生まれの 童謡の謎	合田 道人 著	祥伝社	2006	9091/6	一般開架
7	児童文化史の森	上 笙一郎 著	大空社	1994	909/12	一般書庫
8	鈴木三重吉への招待	鈴木三重吉 赤い鳥の会 編	教育出版センター	1984	91026/スミ1	一般書庫
9	[赤い鳥]をつくった鈴木三重吉 創作と自己・鈴木三重吉	鈴木 三重吉 著	ゆまに書房	1998	91026/スミ3	一般書庫

鈴木三重吉(明治15年9月29日~昭和11年6月27日)

鈴木三重吉は東大在学中に短編「千鳥」を書き、夏目漱石に名作と称賛される。明治41年、成田中学(現在の成田 高校)に教頭兼英語教師として赴任。「小鳥の巣」「桑の實」などを発表。後に童話・童謡雑誌「赤い鳥」を創刊し、童謡 作家として活躍。平成16年、成田山公園の一角に、有志によって文学碑が建立された。

(市原善衛著『成田の文学散歩』文芸社刊 より)

		-				
10	文芸としての童謡 童謡の歩みを考える	畑中 圭一 著	世界思想社	1997	91158/4	一般書庫
11	童謡論の系譜	畑中 圭一 著	東京書籍	1990	91158/25	一般書庫
12	謎とき名作童謡の誕生	上田 信道 著	平凡社	2002	91158/46	一般開架
13	「金の船」ものがたり 童謡を広めた男たち	小林 弘忠 著	毎日新聞社	2002	9136/コヒ10	一般書庫
14	赤い鳥代表作集 1~6	与田 凖一 ほか編	小峰書店	1998	918/48/1~6	一般書庫

古代には「わざうた」とよんで神が人の口を借りて歌わせた流行歌をさし、江戸時代にはわらべ歌を意味するように なった。明治から大正初期にかけては、子どもの歌の総称として用いられたこともあったが、その後、学校教育用の 唱歌とは別に、専門家が子どもに歌わせる目的で作った歌をさすようになった。これを創作童謡といい、わらべうた を伝承童謡または自然童謡といって区別することもある。

(『音楽大事典4』平凡社刊「童謡」より)

No.	書名	著者名	出版社	出版年	請求記号	場所名
15	唱歌・童謡ものがたり	読売新聞文化部 著	岩波書店	1999	7677/11	一般書庫
16	唱歌のふるさと童謡のくに	佐山 哲郎 著	浄土宗	2008	7677/33	一般開架
17	親子で歌いつごう日本の歌百選 親から子、子から孫へ	文化庁 編	東京書籍	2007	7678/6	一般開架
18	金田一春彦著作集 10 (「童謡・唱歌の世界」)	金田一 春彦 著	玉川大学出版部	2004	8108/11/10	一般書庫
19	唱歌・讃美歌・軍歌の始源	小川 和佑 著	アーツアンド クラフツ	2005	91166/33	一般開架
20	日本教科書大系 近代編唱歌		講談社	1978	3759/8/1-25	一般書庫
21	文部省著作暫定教科書 国民学校用	文部省 著	大空社	1984	3759/21/12	一般書庫
22	洋楽事始 音楽取調成績申報書	伊沢 修二 著	平凡社	1979	7621/1	一般書庫
23	国家と音楽 伊澤修二がめざした日本近代	奥中 康人 著	春秋社	2008	7621/105	一般開架

♪唱歌とは?

古くは楽器の旋律を歌うことを指したが、明治5年に学制が頒布され、唱歌科が設けられてからは、学校における教科名またはその教材としての歌曲を指すのが普通となった。歌曲としての唱歌は、伝統音楽の要素を一部に取り入れて日本人に受け入れやすい形に直した洋楽スタイルの歌。

(『音楽大事典3』平凡社刊 「唱歌」より)

24	大人のための教科書の歌	川崎 洋 著	いそっぷ社	1998	7677/5	一般書庫
25	日韓唱歌の源流 すると彼らは新しい歌をうたった	安田 寛 著	音楽之友社	1999	7677/10	一般書庫
26	心にしみる教科書の歌	川崎 洋 著	いそっぷ社	2003	7677/19	一般開架
27	なつかしの音楽教科書 あの小学校6年間がよみがえる	沢崎 真彦 編著	ヤマハミュージック メディア	2003	7677/21	一般開架
28	「唱歌」という奇跡十二の物語 讃美歌と近代化の間で	安田 寛 著	文芸春秋	2003	7677/23	一般開架
29	唱歌『コヒノボリ』『チューリップ』と著作権 国文学者藤村作と長女近藤宮子とその時代	大家 重夫 著	全音楽譜 出版社	2004	7677/25	一般開架
30	歌う国民 唱歌、校歌、うたごえ	渡辺 裕 著	中央公論新社	2010	7677/32	一般開架

●家族で歌ってみよう、いろいろな童謡・唱歌・わらべ歌

No.	書名	著者名	出版社	出版年	請求記号	場所名
31	ほーほーホータル来い 「ホタル狩りの唄」を追って	三石 暉弥 著	川辺書林	2002	38891/19	一般開架
32	日本のわらべ歌 1~3 歌曲集	尾原 昭夫 選曲	柳原書店	1994	7677/4/1 [~] 3	一般開架
33	日本の童謡200選	日本童謡協会 編	音楽之友社	1986	7677/7	一般開架
34	すきすきすき	阪田 寛夫 詩	理論社	1999	7677/9	一般開架
35	童謡と唱歌 1 歌唱の歴史	池田 小百合 著	夢工房	2002	7677/17/1	一般開架
36	私の心の歌 秋、冬、春		学研	2003-4	7677/22/1 [~] 3	一般開架
37	唱歌の景色		春夏秋冬叢書	2005	7677/26	一般開架
38	童謡・唱歌・叙情歌名曲歌碑50選 都道府県別歌碑302基ガイド	鹿島 岳水 著	文芸社	2005	7677/28	一般開架
39	心にのこる日本の歌101選	長田 暁二 著	ヤマハミュージック メディア	2007	7677/29	一般開架

No.	書名	著者名	出版社	出版年	請求記号	場所名
40	信州ふるさとの歌大集成 胸にしみる懐かしい調べ 歌い継がれる 信州のこころ…	市川 健夫 監修	一草舎出版	2008	7677/30	一般開架
41	唱歌のふるさと 花	鮎川 哲也 著	音楽之友社	1992	7677/A98	書庫CL
42	唱歌145曲の散歩道	山田 清子 著	朝日新聞社	1992	7677/Y19	書庫CL
43	日本の唱歌 上、中、下	金田一 春彦 編	講談社	1977-82	7678/2/1 [~] 3	一般書庫
44	日本抒情歌全集 1~3 ピアノ伴奏・解説付	長田 暁二 編	ドレミ楽譜 出版社	1986-97	7678/3/1 [~] 3	一般書庫
45	沖縄童謡集	島袋 全発 著	平凡社	1977	91158/1	一般書庫
46	日本童謡詩集	寺山 修司 編著	立風書房	1992	91158/21	一般書庫
47	子どもたちに伝えたい日本の童謡 神奈川	池田 小百合 著	有楽出版社	2003	91158/51	一般開架
48	子どもたちに伝えたい日本の童謡 東京	池田 小百合 著	有楽出版社	2003	91158/51/2	一般開架
49	琅玕集 上、下 童謡·小曲	金子 みすゞ 編	JULA出版局	2005	91158/59/1,2	一般開架
50	グレッグ・アーウィンの 英語で歌う、日本の童謡	グレッグ・アーウィン 訳詩、エッセイ	ランダムハウス 講談社	2007	91158/66	一般開架

●童謡詩人・作曲者の本

No	事 名	英型点	나내다	山屿左	主士士口口	坦記力
No.	書名	著者名	出版社	出版年	請求記号	場所名
51	日本童謡ものがたり	北原 白秋 著	河出書房新社	2003	38891/20	一般開架
52	北原白秋	三木 卓 著	筑摩書房	2005	91152/キハ10	一般開架
53	花咲爺さん	北原 白秋 著	大空社	1996	91158/6	一般書庫
54	白秋全童謡集 1~5	北原 白秋 著	岩波書店	1992-93	91158/20/1~5	一般書庫
55	北原白秋童謡集	北原 白秋 著	弥生書房	1993	91158/24	一般書庫
56	名作童謡北原白秋…100選	北原 白秋 著	春陽堂書店	2005	91158/61	一般開架
57	わが心の赤彦童謡	藤田 郁子 著	新樹社	1996	91158/2	一般書庫
58	青い眼の人形 野口雨情童謡集	野口 雨情 著	大空社	1996	91158/7	一般書庫
59	野口雨情童謡集	野口 雨情 著	弥生書房	1993	91158/23	一般書庫
60	十五夜お月さん 野口雨情童謡選	野口 雨情 著	社会思想社	2002	91158/41	一般開架
61	童謡と私 野口雨情生誕120周年記念・エッセイ集	茨城県·野口雨情生誕 120周年記念事業実行 委員会 編著	中央文化出版	2002	91158/45	一般開架
62	名作童謡野口雨情…100選	野口 雨情 著	春陽堂書店	2005	91158/63	一般開架
63	お日さま 童謡集	三木 露風 著	大空社	1996	91158/8	一般書庫
64	定本高野辰之 その生涯と全業績	芳賀 綏 監修	郷土出版社	2001	2891/\$\$4	一般書庫
65	菜の花畑に入り日うすれ 童謡詩人としての高野辰之	三田 英彬 著	理論社	2002	91158/42	一般書庫
66	よしきり 山村暮鳥童謡集	山村 暮鳥 著	大空社	1996	91158/9	一般書庫
67	小鳥と花と ひろすけ童謡集	浜田 広介 著	大空社	1996	91158/11	一般書庫
						·

No.	書名	著者名	出版社	出版年	請求記号	場所名
68	銀の鈴 相馬御風童謡集	相馬 御風 著	大空社	1996	91158/12	一般書庫
69	繭と墓 金子みすず童謡集	金子 みすず 著	大空社	1996	91158/17	一般書庫
70	童謡詩人金子みすゞ いのちとこころの宇宙	矢崎 節夫 監修	JULA出版局	2005	91158/58	一般開架
71	サトウハチロー童謡集	サトウ ハチロー 著	弥生書房	1994	91158/22	一般書庫
72	あしたに 童謡詩人清水かつら	別府 明雄 著	郁朋社	2005	91158/60	一般開架
73	名作童謡西條八十…100選	西條 八十 著	春陽堂書店	2005	91158/62	一般開架
74	ふしぎなポケット まど・みちお詩集	まど みちお 詩 美智子 選・訳	すえもりブックス	1998	91156/₹₹11	一般書庫
75	滝廉太郎	小長 久子 著	吉川弘文館	1987	7621/18	一般書庫
76	最後の童謡作曲家海沼實の生涯 天才作曲家の一生と名作の誕生秘話	海沼 実 著	ノースランド出版	2009	7621/114	一般開架
77	夏がくれば思い出す 評伝中田喜直	牛山 剛 著	新潮社	2009	7621/110	一般開架
78	本居長世 日本童謡先駆者の生涯	松浦 良代 著	国書刊行会	2005	7621/82	一般書庫
79	唄の旅人中山晋平	和田 登 著	岩波書店	2010	7621/117	一般開架

●郷土の童謡・唱歌・わらべ歌

No.	書名	著者名	出版社	出版年	請求記号	場所名
80	日本わらべ歌全集 6 下 千葉のわらべ歌	尾原 昭夫 著	柳原書店	1984	38891/8/6-2	一般開架
81	明治期の郷土唱歌 群馬、千葉、埼玉、栃木各県の場合	山口 幸男 著	群馬大学教育学部 社会科教育研究室	1994	C3753/1	郷土開架
82	東金地方のわらべ唄	醍醐 守 編	[醍醐守]	1981	C388/9	郷土開架
83	なかないよ 吉田美穂子曲集	三越 左千夫 作詩	なおみほ企画	2007	C767/5	郷土開架
84	山中直治童謡曲集	山中 直治 著	野田市 郷土博物館	1998	C7677/1	郷土開架
85	山中直治童謡曲集 3、4	山中 直治 著	野田市 郷土博物館	2000-01	C7677/1/3,4	郷土開架
86	童謡詩人斎藤信夫のあしあと		成東町 教育委員会	[199-]	C9152/サ/1	郷土開架

斎藤信夫(明治44年3月11日~昭和62年9月20日)

南郷村(現=山武市)生まれ。小学校に勤務するかたわら、同人誌「ふたば」「おてだま」などに参加し、「さよなら三丁 目」(山口保治作曲)で昭和16年度童謡レコード部門において文部大臣賞を受賞。戦後、海沼実とのコンビで「里の秋」 「蛙の笛」などのヒット曲を発表。叙情的で繊細な作風に特色があり、生涯で一万篇以上の詩作を残した。

(上笙一郎編『日本童謡事典』東京堂出版刊 「齋藤信夫」より)

87	三越左千夫全詩集	三越 左千夫 著	アテネ社	1997	C9156/ミサ2	郷土開架
88	子ども心を友として 童謡詩集	斎藤 信夫 著	成東町 教育委員会	1996	C9158/サ/1	郷土開架

2011 - 第 65 回 読書週間



信じよう、本のカ

10/27~11/9



東部図書館「文学講座」のご案内

演題:「房総の風景と詩と時代 斎藤信夫『里の秋』をめぐって」 講師:三木紀人(みきすみと)氏 城西国際大学日本研究センター所長 日時:11月12日(土)午後1時30分から午後3時30分まで

定員:70名(電話または来館にて先着順)